

2026年6月11日

一般質問

市民の声 

荒井靖行

1-1 白井市の「おもなみどころ」もうひとつは

① 滝田家住宅



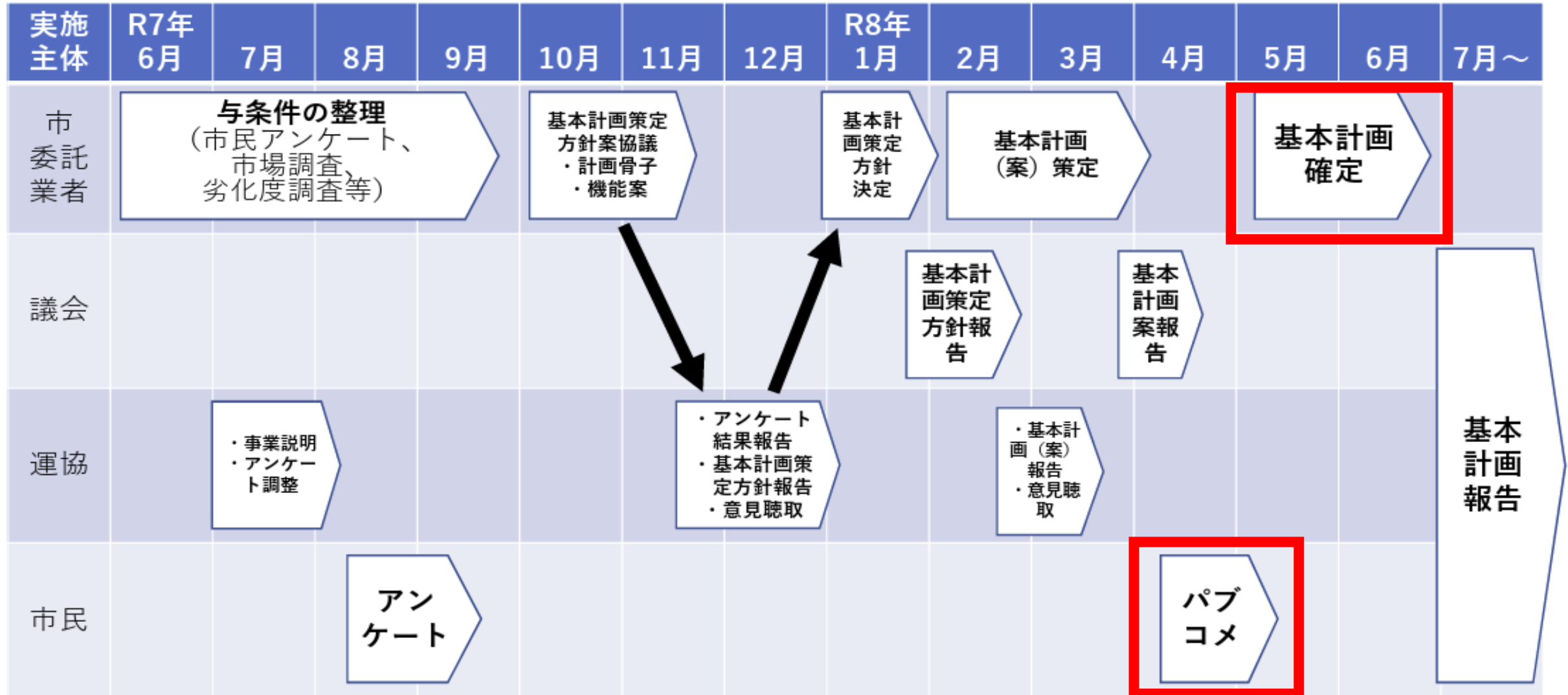
② 白井市文化センター



③ 白井市市民プール



1-2 白井市文化センター大規模改修基本計画 検討 スケジュール



1-3-1 【特定天井改修例1】

鎌倉音楽館大ホール（神奈川県鎌倉市）

【準構造化＋落下防止ネット】



1-3-2 【特定天井改修例2】

巻市民会館大ホール（新潟市）

【準構造化】



1-3-3 【特定天井改修例3】

産業文化会館多目的ホール（新潟県胎内市）

【準構造化】




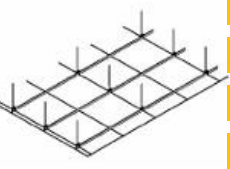
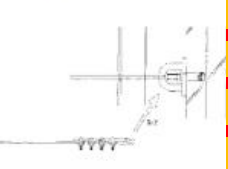



1-4-1 既存不適格の特定天井：国土交通省

- 2014年4月1日法改正以前に基準を満たして適法に建てられた建築物は、 現行の特定天井の基準に適合しなくても 「既存不適格」として取扱う。
- 原則：そのまま使用し続けることに法的な罰則はなし。
- 例外：固定された客席を有する劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂、集会場等の用に供する建築物は国土交通省の指導により早期の脱落対策工事が計画的に進められる必要がある。
- 2025年3月18日能登半島地震被害を受け
 - 特定天井の緊急点検を行うこと
 - 住宅・建築物安全ストック形成事業の補助金等を活用し天井の耐震改修を促進すること

1-4-2大ホール天井改修：行政経営戦略会議 2019年

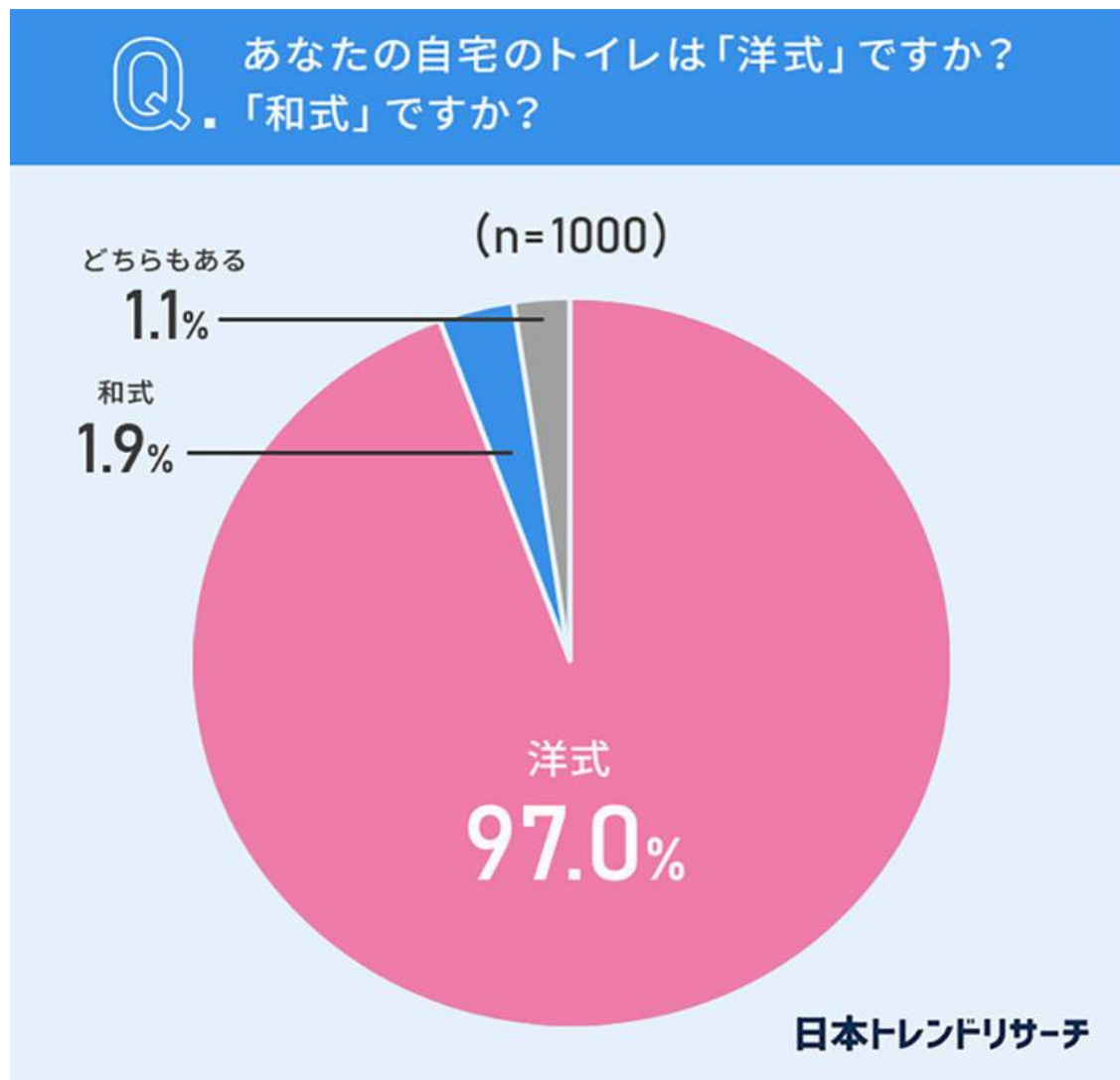
白井市文化センター 特定天井改修工法比較表

工法	吊り天井		その他の天井		落下防止措置		⑦ 天井撤去
	① 耐震天井(技術基準に準拠)	② 準構造化天井	③ 膜天井	④ 軽量天井	⑤ 落下防止ネット	⑥ ワイヤー補強	
参考資料							
	SZ目特定耐震天井/三洋工業株	SZ G/三洋工業株	膜天井 2辺定着タイプ/太陽工業株	フェノバシ耐震断熱天井/三洋工業株	セーフネットSZ/三洋工業株	天井落下防止システム/日栄インテック株	
概要	<ul style="list-style-type: none"> 既存天井を撤去し、国交省告示に準拠した耐震天井を新設。 壁際のクリアランスや斜め部材、専用クリップ等の施工を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 既存天井を撤去後、天井形状のブドウ棚を構築し、天井材を直張りする。 建物と天井を一体化することで地震での落下を回避できると考える。 (※高さが増加するため、設計時に検討が必要) 	<ul style="list-style-type: none"> 既存天井を撤去後、ブドウ棚に膜天井用の下地材を設置し、膜材を取り付ける。 2kg/m以下なので、万が一破損・落下しても、人的影響が少ない。 (※高さが増加するため、設計時に検討が必要) 	<ul style="list-style-type: none"> 既存天井を撤去し、極めて軽量な天井材に換える。 2kg/m以下なので、万が一破損・落下しても、人的影響が少ない。 (※設計時にケール支持部構造体の検討が必要) 	<ul style="list-style-type: none"> 既存天井はそのまま、落下防止ネットを設置する。万が一の天井落下時にはネットが天井材を受け止め、避難までの一時的な安全を確保する。 (※設計時にケール支持部構造体の検討が必要) 	<ul style="list-style-type: none"> 吊りボルトと野縁受け、野縁受けと野縁をワイヤーで繋げることにより、落下を防止する。 面材が野縁から脱落した場合(ビス抜け等)には、落下を防止できない。 	既存天井撤去後、天井内部現しとする。
工法	撤去・新設	撤去・新設	撤去・新設	撤去・新設	既存	既存	撤去
施工性	<ul style="list-style-type: none"> 構架部の全面設置が必要 鉄骨資材の搬入が容易ではない 天井下地材の施工が煩雑である 	<ul style="list-style-type: none"> △ 構架部の全面設置が必要 鉄骨資材の搬入が容易ではない 天井下地材の施工が煩雑である 	<ul style="list-style-type: none"> △ 構架部の全面設置が必要 下地材を取り付ける鉄骨部材を、適切な配置で追加する必要がある 複雑な天井形状は構成しづらい 	<ul style="list-style-type: none"> △ 構架部の全面設置が必要 下地材を取り付ける鉄骨部材を、適切な配置で追加する必要がある 複雑な天井形状は構成しづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天井内から取付可能 ピンスポット等の直下は作業が煩雑になる 吊り元の補強が必要 		
豪匠性		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 現状と同様の仕上材にて施工できるため、影響は無いと考える 構造体と一体で揺れるため、クリアランスは不要 	<ul style="list-style-type: none"> △ 現状の形状にはできないため、平面で構成される天井形状(平天井または勾配天井)になる 	<ul style="list-style-type: none"> △ 現状の形状にはできないため、平面で構成される天井形状(平天井または勾配天井)になる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> △ ホールとしての機能を確保できないため、採用不可
音響性能		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 現状の天井形状を再現するため影響は無いと考える 	<ul style="list-style-type: none"> × 天井の材質が全く異なるものになるため、音の反射や残響・定調騒音の速音等、音響効果の維持は見込めない 	<ul style="list-style-type: none"> × 天井の材質が全く異なるものになるため、音の反射や残響・定調騒音の速音等、音響効果の維持は見込めない 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> △ ホールとしての機能を確保できないため、採用不可
電気設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既設ダウンライト、火災報知器は撤去新設または取外し再設置 新設する照明器具は構造体から支持を取る。またはワイヤー等で落下防止措置を施す 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既設ダウンライト、火災報知器は撤去新設または取外し再設置 新設する照明器具は構造体から支持を取る。またはワイヤー等で落下防止措置を施す 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既設ダウンライトは撤去新設 火災報知器は撤去新設または取外し再設置 新設する照明器具は構造体から支持を取る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既設ダウンライトは撤去新設 火災報知器は撤去新設または取外し再設置 新設する照明器具は構造体から支持を取る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既存の器具は、ワイヤー等で落下防止対策を行う 		
機械設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一部空調ダクト、制気口の取外し、復旧が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一部空調ダクト、制気口の取外し、復旧が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既存のままなので影響は無い 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既存のままなので影響は無い 		
工事期間		<ul style="list-style-type: none"> △ 7か月程度 	<ul style="list-style-type: none"> △ 6、5か月程度 	<ul style="list-style-type: none"> △ 6、5か月程度 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4か月程度 		
概算工事費(税別)		<ul style="list-style-type: none"> △ 114,598(千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 45,597(千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 45,597(千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 25,268(千円) 		
総合評価		<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事費は高額になるものの、安全な天井に改修することが可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> △ 天井形状は変更になり、音響性能も見込めなくなるが、施工は可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> △ 天井形状は変更になり、音響性能も見込めなくなるが、施工は可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 施工性が良く、工事期間も短い。 		

1-4-3大ホール天井改修工法比較

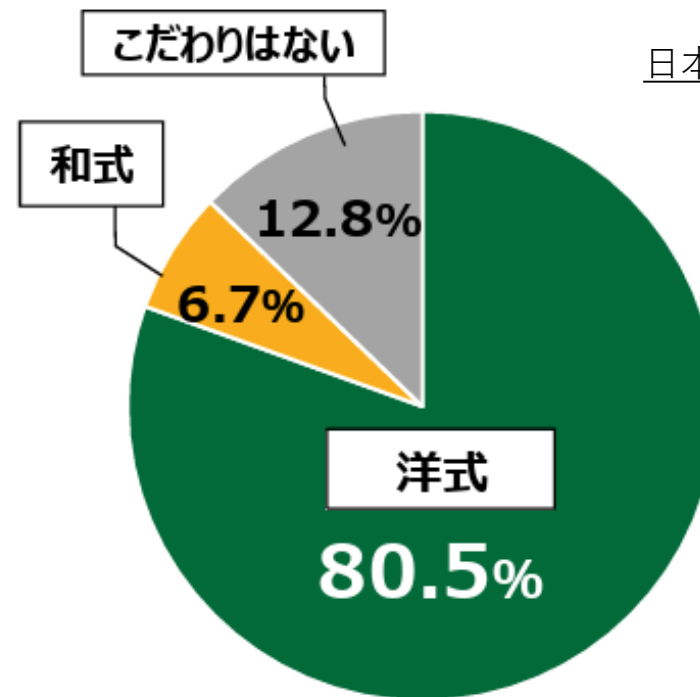
NO	工法	安全性	費用	音響性能
1	準構造化天井	◎ 天井に構造体を組み込み、 反響板落下のリスクを無くす ことが可能。 補助対象	× 構造体を新設したうえで 反響板を交換するため 莫大な費用がかかる。 仮設費用も高額	○ 事前に入念な音響性能を測定 する必要がある。
2	落下防止ネット	◎ 天井が落下した場合、 きめ細かい無色の網で受取り 退避時間を獲得できる 補助対象	○ 既存の反響板に落下防止用の 網を張り付ける。 仮設費用は安価	◎ 既存の反響板を活用。
3	ワイヤー補強	△ 震源が近い直下型地震により 反響板が他の部材と接触すると 落下の可能性が高い 補助対象外	◎ 既存の天井にワイヤー補強 仮設費用は不要	◎ 既存の反響板を活用。

2-1-1和式トイレと洋式トイレ



洋式トイレ 和式トイレどちらを選ぶ

日本財団18歳 意識調査より



洋式化のメリット

1. 足腰への負担がない
2. 高齢者やこどもが使いやすい
3. 節水可能
4. 臭いが発生しにくい

2-1-2公園の公衆トイレ

七次第一公園（清水口）



和式 3 台 洋式 1 台

中木戸公園（大山口）



和式 4 台 洋式 1 台

2-1-3公園の公衆トイレ

木戸公園（池の上）



和式4台 洋式1台

十余一公園（桜台）



和式3台 洋式1台

2-1-4公園の公衆トイレ

南山公園（駐車場側）



和式4台 洋式1台

南山公園（交差点側）



和式3台 洋式1台

2-1-5公園の公衆トイレ

白井総合公園



和式 2 台 洋式 2 台

富士公園



和式 0 台 洋式 4 台

2-1-6公園の公衆トイレまとめ

公園内にあるトイレ調査 2026年5月20日現在（小便器は除く）

NO	名称	男性用				女性用				障がい者用			ペーパー 備付
		清潔度	故障	和式	洋式	清潔度	故障	和式	洋式	清潔度	故障	洋式	
1	白井総合公園（市役所となり）	○	無	1	—	○	無	1	1	○	無	1	無
2	白井中木戸公園（大山口）	△	無	1	—	△	無	2	—	△	無	1	無
3	白井七次第一公園（清水口）	△	無	1	—	△	無	2	—	△	有	1	有
4	白井木戸公園（池の上歩道橋下）	○	無	1	—	○	無	3	—	○	無	1	有
5	白井南山公園（駐車場側）	○	1	2	—	○	無	3	—	○	無	1	有
6	白井南山公園（交差点側）	△	無	1	—	△	無	1	—	—	—	—	有
7	白井富士公園	○	無	—	1	○	無	—	2	○	無	1	有
8	白井十余一公園（桜台）	○	※1	1	—	○	無	2	—	○	無	1	有

※ 清潔度 ○：清潔 △：利用に耐えられる ×：利用に耐えられない ※1：洗面台に「故障」貼り紙あり。（故障内容確認できず）

2-1-7印西市の公衆トイレ（松崎台公園）



和式 0 台 洋式 2 台



和式 0 台 洋式 5 台

2-1-8豊島区池袋：アートトイレ

わたしのまちの アートトイレMAP

区内の公園トイレを改修するとしまパブリックトイレプロジェクト。アーティストの皆さんや地域の方々の協力により、個性豊かな24のアートトイレが完成しました!

ぜひお立ち寄りください!



(FFランドリーマップ)
24の街のアートトイレの
詳細地図はこちらから



Web「としまscope」でもアートイ
レを紹介しています。デザインコ
ンセプトや制作エピソードもありま
すので、ご覧ください!



としまパブリックトイレプロジェクト

「PTP」と名付けられたこのプロジェクトは、Toshima Public Toilet Projectの略で、豊島区が2020年に向けて行っている「パブリックトイレの大改造」のこと。トイレを改修しているほか、公衆トイレやコンビニ店舗など、利用できるトイレのマップも作成しました。

